

犬山文化財を活かした城下町でのイベント企画 —外部組織との連携を通した取り組み—

川野研究室 (建築・住居分野)
A20AB016 大倉梨央 /A20AB074 高橋茉綾

1 犬山城下町での企画背景

1-1 概要

犬山市は愛知県の最北端に位置し、市の北を流れる木曽川の一帯は名勝に指定されている。また、1300年の歴史を誇る伝統的な鵜飼も行われている。

国指定(登録)文化財、県指定文化財、市指定文化財を合わせて220件の文化財があり、鵜飼、犬山城、犬山焼等が例としてあげられる。



(図表1: 犬山市の位置)

(図表2: 犬山城・鵜飼)

1-2 昨年の卒業研究の取り組み

犬山の夜の魅力を伝えること、長く犬山に滞在してもらうきっかけづくりを目的に、夜を盛り上げるライトアップ照明WSや、謎解きイベント、空き店舗の再生を行った。



(図表3: 昨年度の卒業研究 ライトアップイベント)

1-3 犬山の課題

近年犬山城下町では「食べ歩き」が観光の主目的となっており、InstagramなどのSNSでは食べ歩きの様子が多く発信されている。インスタ映えなど文化財以外で盛り上がっているため犬山の文化に触れる機会が少ないことや、城下町のほとんどの店舗は17時には営業終了してしまうため、お店・施設の夜間の利用が少ないことがあげられる。



(図表4: 犬山城下町の様子・食べ歩き)

1-4 企画目的・位置付け

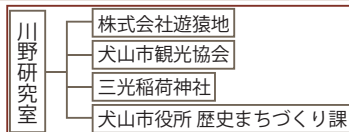
本企画では、犬山の文化財を活かしたWSやイベントを3回行った。

- ①子どもたちや家族の交流の場づくりを目的とした「桃と黒×WS」
- ②食べ歩き以外で、城下町での滞在時間を長くする目的の「城下町×WS」
- ③夕方、城下町のお店が閉まった後に楽しむ「どんでん館×ライトアップ」

様々な組織と連携したイベント企画、一昨年から犬山にて卒業企画を行う継続性・一年を通して3回のイベントを行う継続性が、本企画の特色である。

1-5 共同組織・後援

(株)遊猿地、犬山市役所歴史まちづくり課の協力、犬山市観光協会による後援、去年に引き続き三光稲荷神社による場所の提供のもと各イベントを実施。



(図表6: 協力組織との関係図)

2 企画の検討・決定

2-1 株式会社遊猿地との打ち合わせ

- (1)5月18日 zoom 打ち合わせ
各イベントの開催時期や日数、大まかな企画内容について
- (2)6月20日 zoom 打ち合わせ
店内装飾WSの装飾デザイン案や、WS参加費について
- (3)10月17日 zoom 打ち合わせ
まちめぐりパズルラリーでの桃と黒の店舗の利用時間・使用料についてや、ライトアップイベントの開催場所についての相談を行った

2-2 犬山市観光協会との打ち合わせ

- (1)犬山城前観光案内所のスペース借用
- (2)9月21日後援名義申請
観光案内所にチラシを置かせていただくため

2-3 犬山市役所との打ち合わせ

- (1)11月8日現地打ち合わせ
ライトアップイベントの内容、装飾方法について
- (2)11月16日現地打ち合わせ
町会長の方も交えてのライトアップイベントの内容の最終確認

2-4 企画内容決定

今年度は犬山の文化財をモチーフとしてデザインに取り入れたWS・イベントを複数回企画する。

2-5 スケジュール

月	イベント企画	現地調査(内容)
5		現地①(WS店舗下見)(5/16)
7	桃と黒 店内装飾WS実施(7/22.23)	現地②(WS装飾方法検討、デザイン確認)(7/1) 現地③(WSチラシを配布)(7/6)
9		現地④(犬山市観光協会後援名義申請)(9/21)
10	まちめぐりパズルラリー実施(10/28.29)	現地⑤(まちめぐりパズルラリーチラシ配布)(10/11)
11	どんでん館ライトアップWS・ライトアップ実施(11/25.26)	現地⑥(どんでん館施設使用申請)(11/8) 現地⑦(どんでん館ライトアップWS・ライトアップチラシ配布)(11/16)

(図表7: スケジュール)

3 桃と黒 吊るし飾りワークショップ

3-1 実施概要

吊るし飾りを作りながら犬山の文化財を学ぶことができる、吊るし飾りワークショップ

日時：2023年7月22日(土)、23日(日) 11:30～16:30

場所：火鉢 café 桃と黒

料金：500円(1ドリンク付き)

協力組織：株式会社遊猿地

3-2 実施目的

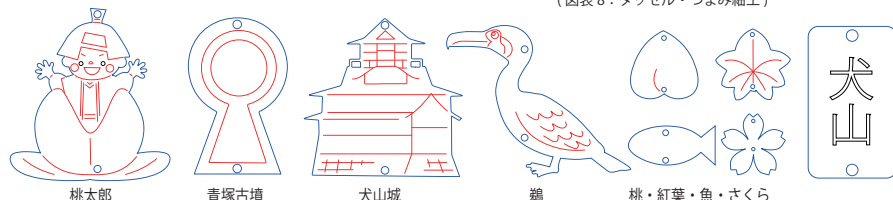
地元の人の交流の場づくり、WSをきっかけに桃と黒を知ってもらい、また、犬山の文化財について知ってもらうことを目的とした。

3-3 装飾デザイン案

犬山の文化財を多く取り入れるため、鶺鴒の鶺や犬山城、桃太郎など犬山にちなんだパーツデザインとした。また、桃と黒の和風の店内に合うよう、つまみ細工やタッセル、水引を組み合わせた。



(図表9: レーザー加工)



(図表10: 加工用データ)

3-4 当日の様子

2日間で16名に参加していただいた。色を塗る簡単な工程から自分なりのアレンジも楽しめるWSのため様々な世代の方に参加いただき楽しんでいた。参加者の方には吊るし飾りを2つ作っていただき、1つはお店に飾り、もう1つは持ち帰っていただいた。



(図表11: 当日の様子)

3-5 アンケート結果

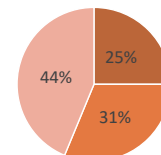
[アンケート実施]

対象人数：16人

回答人数：16人

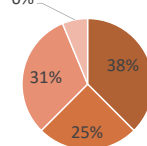
ターゲットにしていた地元の方は半数を超えなかった。

火鉢café桃と黒の認知度について(%)



■ 訪れたことがある ■ 名前を知っていた ■ 知らなかった

居住地(%)



■ 犬山市 ■ 犬山隣接市 ■ 愛知県 ■ 岐阜県

(図表12: アンケート結果 ※抜粋)

4 まちめぐりパズルラリーイベント

4-1 実施概要

城下町をまちめぐりしながらパズルのピースを集めるパズルラリー

日時：2023年7月22日(土)、23日(日) 11:00～16:00

受付：どんでん館広場

(チェックポイント：三光稲荷神社、犬山城前観光案内所、桃と黒)

料金：無料

協力組織：株式会社遊猿地 犬山市観光協会 三光稲荷神社 犬山市役所 歴史まちづくり課

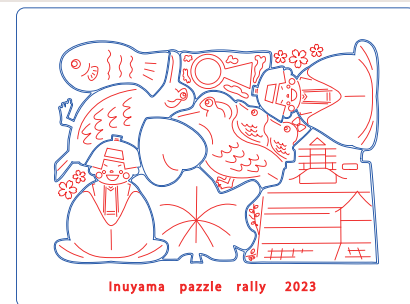
4-2 実施目的

犬山の文化財をモチーフとして取り入れて犬山について知ってもらうほか、食べ歩き以外の目的で城下町での滞在時間を長くする目的とした。

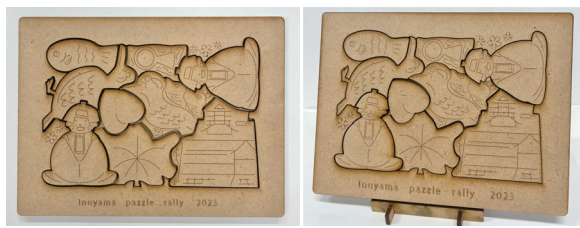
4-3 事前準備

イベント用のマップの作成とレーザー加工機を使用してMDF製の犬山パズルの作成を行った。

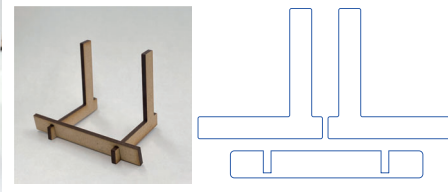
パズルのピースは1回目のWSと同様に犬山の文化財をデザインに取り入れ、チェックポイントを回りピースを集めていく際に犬山の文化財について学ぶことができるよう工夫した。ピースは全部で12ピースである。



(図表13: 加工用データ)



(図表14: 完成イメージ)



(図表15: 土台写真・データ)

4-4 当日の様子

2日間で予定分の60名に参加していただいた。
犬山城の混雑などにより7名が時間内にゴールできず未達成となった。

参加してくださった方の中には、犬山での良い思い出ができた、旅が楽しくなったと喜んでくださった方もいた。



(図表 16：当日の様子)



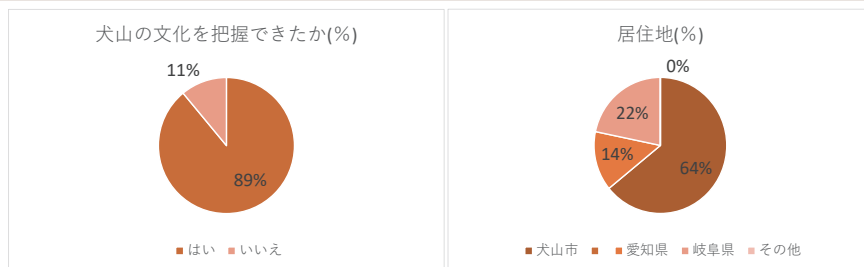
(図表 17：受付の様子)

4-5 アンケート結果

[アンケート実施]

対象人数：60人
回答人数：53人

参加者には観光の方が多くみられた。



(図表 18：アンケート結果 ※抜粋)

5 どんでん館ライトアップWS・ライトアップイベント

5-1 実施概要

鵜飼の鵜をモチーフとした照明を作るWS、作成した照明を飾るライトアップ

WSの日時：2023年11月25日(土) 13:30～16:00

イベントの日時：2023年11月25日(土)、26日(日)

17時～19時

場所：どんでん館前広場 料金：無料

協力組織：犬山市観光協会 犬山市役所 歴史まちづくり課

5-2 実施目的

犬山の文化財をモチーフとして取り入れて、犬山について知ってもらうほか、城下町のお店が閉まる夕方から夜にかけて楽しめるイベントの企画を目的とした。

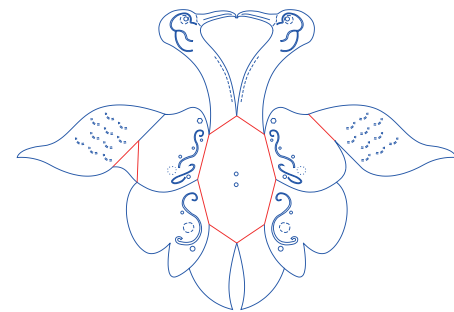
5-3 照明デザイン案

白色PPをレーザー加工して、鵜がモチーフにして提灯のような立体的な照明を作成した。

風で飛ばされないよう、照明のおもりとして土台を作成し、電池式のライトと結束バンドで固定した。



(図表 20：作成の様子)



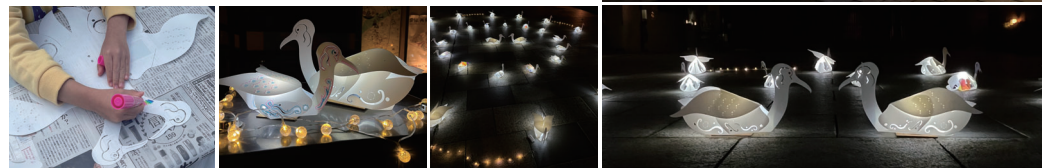
(図表 19：加工用データ 本体)



(図表 21：加工用データ 土台)

5-4 当日の様子

WSは12人、ライトアップは二日間で344人(広場への入場又は、撮影でのカウント)に参加していただいた。ライトアップは、1日目と2日目で配置を変えたことにより、特に地元の方に2日間とも楽しんでいただけた。



(図表 22：当日の様子)

5-5 アンケート結果・成果

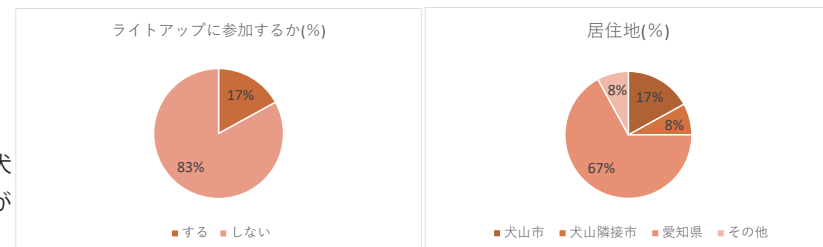
参加者は小さい子供が多く、遅くまで城下町に残れないという理由などで参加すると答えた方は、2割以下で少なかった。

[アンケート実施]

対象人数：12人

回答人数：12人

参加者は8割以上が犬山市外の方で観光客が多かった。



(図表 23：アンケート結果 ※抜粋)

6 広報

6-1 チラシ

宣伝用チラシとして各イベントの情報を記載したチラシを作成し、城下町の店舗や保育園・幼稚園、観光案内所に置かせていただき、町内の観覧板にも同封して配布を行った。

1回・2回イベント：500部

3回イベント：100部

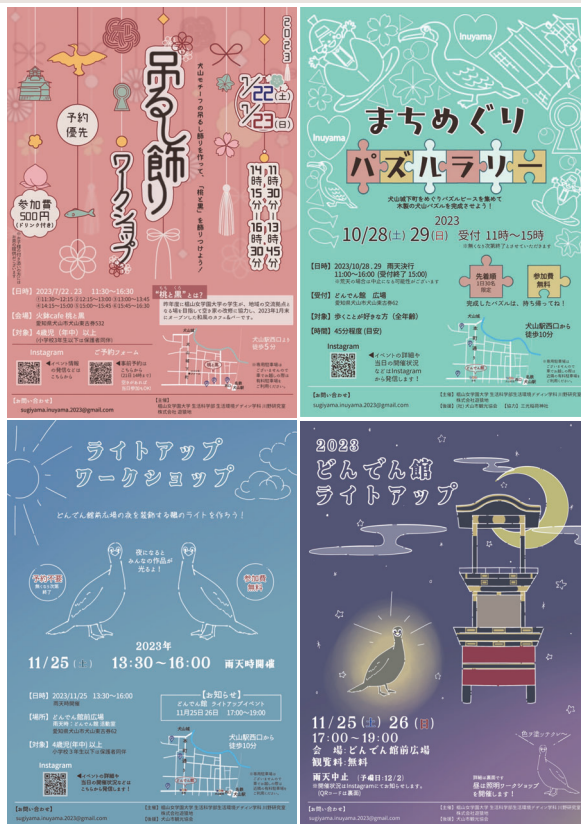
第1回・2回では片面に印刷、第3回では1日に2イベントを行うため、両面印刷とした。



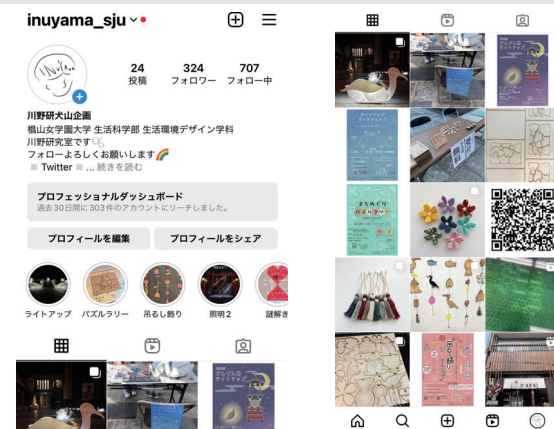
(図表 24：チラシを置かせていただいた・貼っていただいた際の様子)

6-2 Instagram

写真や動画を使い、事前にイベント情報を発信することで集客に繋がたいと考え、昨年犬山で卒業研究に取り組んだ先輩から Instagram のアカウントの引継ぎを行った。情報発信の内容は、チラシによるイベント情報のお知らせ、試作品や事前準備の様子、ワークショップ当日の様子などである。イベント当日・前日には、ストーリー投稿も行い、複数のフォロワーからは投稿内容に対して「いいね」の反応があった。



(図表 25：イベントのチラシ)



(図表 26：Instagram のアカウント・投稿欄)

6-3 その他制作物

桃と黒 吊るし飾りワークショップ



(図表 27：パーツの説明シート)



(図表 28：つくり方シート)

まちめぐりパズルラリーイベント



(図表 29：パズルラリーマップ)

7 まとめ

7-1 企画を終えて

本企画では、犬山の課題に着目して、子どもたちや家族の交流の場づくりを目的としたワークショップや、食歩歩き以外の目的で城下町での滞在時間を長くする目的としたまちめぐりパズルラリーイベント、城下町のお店が閉まる夕方から夜にかけて楽しむことができるイベントの企画としてライトアップワークショップ・ライトアップイベントの計3イベントを行った。これらのイベント企画は各外部組織の協力があつたからこそ、結果として多くの人が参加し目標を達成することができた。アンケート結果から各イベントの満足度が高かったことや、イベント参加者から「犬山の文化財について知ることができて良かった」「犬山での良い思い出づくりになった」などの声を頂いたことから、犬山の課題解決に少しでも貢献できたのではないかと考える。

7-2 各協力組織より感想

今後も WS や地域のイベントなどで桃と黒を活用していきたい。

株式会社遊猿地

犬山を盛り上げていただきありがとうございます。

犬山市観光協会

素敵なイベントでした。これからも頑張ってください。

三光稲荷神社

2 日間のライトアップで照明のフォーメーションを変えた異なる演出をされたことなど、とても勉強になりました。

犬山市役所 歴史まちづくり課